

コンフォートデルグロ (CMDG)

タクシー予約ほか同社サービスに加え、レストラン席予約等も扱う統合アプリ「Zig」のフィーが新たな収益源へ
 シンガポール | 輸送サービス | 業績フォロー

フィリップ証券株式会社

BLOOMBERG SGX:CD | REUTERS CMDG.SI

- 2023/12期1Hは、売上高が前年同期比1.0%増、調整後営業利益が同12.8%減。インフレ高進と運転手不足に伴って営業費用が高んだ。
- 前半期（2022/12期2H）比では、インフレ減速と運転手不足の緩和を背景とした営業費用の減少により調整後利益が13.7%増と回復した。
- 今年7月より、タクシー予約ほか同社サービスに加えてレストラン席予約等も扱う統合アプリ「Zig」のフィーを新たな収益源として追加。

What is the news?

8/14発表の2023/12期1H（1-6月）は以下の通り。売上高が前年同期比1.0%増の18.62億SGD、前年同期に計上した英国のアルバートン不動産の事業売却益ほか一時的・例外的要因の影響を除いた調整後営業利益が同12.8%減の1.15億SGD、調整後純利益が同7.4%減の78.5百万SGD。地域別売上高でオーストラリアと中国が減収だったものの、売上構成比58%のシンガポールが同1.0%増収、構成比21%の英国が同4.1%増の3.96億SGDと伸びて増収を確保。インフレ高進と運転手不足が響いて営業費用が同2.1%増。営業外の純金利収益が増加も減益となった。2022/12期2H（7-12月）との比較では、売上高が1-3月特有の季節要因もあり3.9%減も、インフレ減速と運転手不足の緩和を背景とした営業費用減少を受けて調整後営業利益が13.7%増、調整後純利益が同35.8%増と回復を示した。

1Hの主な事業セグメント別の業績は以下の通り。①バスと鉄道を含む「公共交通部門」は、売上高が前年同期比1.2%増の14.16億SGD、一時的要因の影響を除く調整後営業利益が同21.3%増の51.9百万SGD。②タクシー事業、プラグインハイブリッド車（PHV）などのレンタル、補修サービス、および燃料販売等を含む「タクシー&プライベート・ハイヤー部門」は、売上高が同3.2%増の2.77億SGD、調整後営業利益が同68.3%増の42.6億SGD。③「その他プライベート交通部門」は、売上高が同13.6%減の69.5百万SGD、調整後営業利益が1.5百万SGDから▲1.6百万SGDへ赤字転落。④自動車含む幅広い分野の点検・試験を含む「点検&テストサービス部門」は、売上高が同4.8%増の54.7百万SGD、調整後営業利益が同0.6%増の16.6百万SGDだった。

How do we view this?

会社見通しは、多くの国でインフレが減速していることを背景に公共交通部門の利益が2023年下半年も回復を続け、その後も賃金やエネルギー価格動向にスライドして調整される公共バス料金に支えられるとしている。1Hで前年同期比減収のオーストラリアでニューサウスウェールズ州の公共交通の新エリア契約を獲得したことも業績を押し上げよう。

シンガポールのタクシー&プライベート・ハイヤー部門では、タクシー予約やPHVレンタルの予約、自動車教習レッスン予約ほか同社の各種サービスに加え、レストランの席予約、電気自動車（EV）用充電設備の位置検索などでもできるワンプラットフォームの統合アプリ「Zig」のフィー収入が今年7月より新たな収益源となった。同社の成長牽引が期待される。

業績推移

※参考レート 1SGD=108.96円

事業年度	2020/12	2021/12	2022/12	2023/12F	2024/12F
営業収益(百万SGD)	3,228	3,538	3,780	3,945	4,060
当期利益(百万SGD)	61	130	173	175	197
EPS(SGD)	0.03	0.06	0.08	0.08	0.09
PER(倍)	42.67	21.33	16.00	16.00	14.22
BPS(SGD)	1.20	1.25	1.19	1.23	1.25
PBR(倍)	1.07	1.02	1.08	1.04	1.02
配当(SGD)	0.01	0.04	0.05	0.06	0.07
配当利回り(%)	0.78	3.13	3.91	4.69	5.47

(出所: Bloombergをもとにフィリップ証券作成、F=予想はBloomberg)

 配当予想 (SGD) **0.06** (予想はBloomberg)
 終値 (SGD) **1.28** 2023/9/25

会社概要

2003年にコンフォート・グループとデルグロの2つの陸送会社が統合して設立。シンガポールを拠点とした世界最大規模の陸上輸送会社であり、オーストラリア、英国、中国、マレーシア、日本を含む7カ国で事業を展開。世界で約3万4千台の車両を保有している。

同社の事業には、バス、タクシー、鉄道、レンタカーおよびリース、自動車エンジニアリング サービス、検査および試験サービス、運転センター、非緊急患者輸送サービス、保険仲介サービス、屋外広告が含まれる。

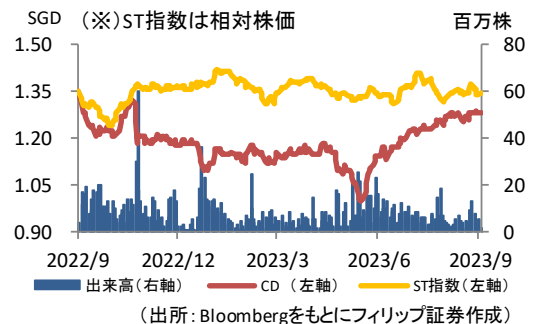
シンガポールで最も有名なタクシー運営会社で、ブルーキャブ(Comfort)、イエローキャブ(CityCab)、レッドキャブ(Red Top)、シルバーキャブ(Silvercab)などのブランドで知られる。

バス事業は、シンガポールの公共バス運行の一部を担当し、市内外で多くのバスルートを運営している。

モバイルアプリを通じたタクシー予約や支払い、交通情報の提供など、顧客に便益をもたらす新しいサービスを提供するほか、2023年4月には、60億シンガポール・ドルを投じてバスとタクシーの電気自動車(EV)導入を促進することを発表。環境への影響を最小限に抑えるための持続可能な交通ソリューションにも注力している。

企業データ(2023/9/26)

ベータ値	0.73
時価総額(百万SGD)	2,772
企業価値=EV(百万SGD)	2,849
3ヵ月平均売買代金(百万SGD)	7.9



主要株主 (2023/9)

1. アメリプライズ・ファイナンシャル	(%) 6.28
2. VANGUARD GROUP	3.42
3. インベスコ	1.93

(出所: Bloombergをもとにフィリップ証券作成)

リサーチ部

笹木 和弘
 +81 3 3666 6980
 kazuhiko.sasaki@phillip.co.jp

【レポートにおける免責・注意事項】

本レポートの発行元: フィリップ証券株式会社 〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町4番2号

TEL: 03-3666-2101 URL: <http://www.phillip.co.jp/>

本レポートの作成者: 公益社団法人 日本証券アナリスト協会検定会員、国際公認投資アナリスト 笹木和弘

当資料は、情報提供を目的としており、金融商品に係る売買を勧誘するものではありません。フィリップ証券は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得る場合があります。当資料に記載されている内容は投資判断の参考として筆者の見解をお伝えするもので、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。また、当資料の一部または全てを利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。当資料の一切の権利はフィリップ証券株式会社に帰属しており、無断で複製、転送、転載を禁じます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則 平14.1.25」に基づく告知事項>

- ・本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。